

むくげの会36周年記念・ソウル合宿レポート

飛田雄一

昨年新春釜山合宿の延長線上？に今年はソウル合宿をすることになった。36年目という記念すべき年である。むくげの会の古くからの友人の足立さんがソウルに家を借りられているが、彼女がさっそってくれたので喜んで出かけた。

メンバーは、佐久間さんが釜山からの林オンギョ先生代表の学生グループの接待のために残留し、信長たか子さんを加えて8名が参集した。寺岡、佐々木は、先発隊で現地5泊、信長夫妻は3泊、深田、堀内、山根、飛田は、2泊3日コースである。原則は、1月20日の午後4時30分から1時間の足立宅での会議のための現地集合である。それぞれ思い思いに寄り道をしながら時間通りに集合した。そして、過ぎし06年を振り返り、07年を展望したのである。

その会議が終了するやいなや宴会が始まった。メインディッシュは豚の焼肉のオギョブサル。足立さんのもてなしに、大阪より韓国に語学留学中の馬屋原さんも合流して話がはずみ、深夜まで会は続いた。足立宅はロケーションのいい地にある。一部はその後、カラオケにくりだした。



全員集合でパチリ

翌朝、早く起きたマラソン派の深田はランニング、飛田は北漢山登山道の入口までブラブラとした。その他は二日酔いか。

午前中は統一行動でフィールドワークということになっていた。まず地下鉄で三角地まで行き、戦争記念館を訪問した。すでに行ったことのある足立さんと山根はパスして、昼食時の集合場所に直行とした。

戦争記念館は、予想以上に充実したものであった。館内の展示も昔の韓国のような反共一辺倒のものではなく、それなりに客観的な展示であった。屋外に飛行機、戦車、ミサイルなどが並んでいた。韓国アメリカのものだけでなく、ソ連、中国のものまで並んでいた。B52の実物は、結構迫力があつた。



戦争記念館のモニュメント

昼は午後1時、市内の韓国観光公社に足立さん、山根、そしてFMわいわい関係の友人も集合して、レストランへ。そこはベントハウス。飯盒で出す「追憶の軍隊ラーメン」が有名だ。



が、実際は、飯盒では出てこなかった。

昼食後、綺麗になった清溪川に出かけた。私は昨年、開通直後に来たが、今回、草木もそれなりになり、自然の雰囲気近づいているように思った。ひとり減りふたりしながら、全泰壹像の前まできたところで記念写真をした。

付近の歩道に埋め込まれていたこの像のために寄付をした人々のレリーフがとてもよかった。



清溪川、全泰壹像の前で



「幸福なわが家族、愛します」(左)
「差別のない世界をつくろう」(右)



その後は自由行動。私は、更に清溪川や東大門市場などを散策ののち、ソウルの自転車事情を調査すべく書店周りをした。最大の収穫は『全国自転車コース地図集』(2006.10 初版2刷、BS プレス、18,000W)だ。街中コース、山岳コースから、全国一周コースの紹介まである。それによると漢江関係だけでも200キロの自転車コースが整備されている。もちろん今秋にねらっている済州島一周コースも紹介されている。



夕食は足立宅近くの市場のなかの刺身屋「フェ・マート」に7時に集合。店のアジョシに勧められるままに ウロクを注文するがだれもその正体を知らない。堀内さんが携帯辞書で調べるがでてこない。不安になって一匹を鯛に変更しようとするがもう料理が始まっていてダメだという。しかし味はよし、最後のメウンタンもグーであった。韓国スタイルでいるんなおかずもでてきて満足であった。

でもどんな魚かという我々の探究心はとまらず、外に出てそのウロクの写真を映した。後日の山根インターネット調査によるとそれは「チョビポルラック=ソイ」であった。



店の水槽のソイ、そして、インターネットのソイ

ソウル最後の夜なので？それでは終わらない。家にもどった足立さん、佐々木以外のメンバーは、カラオケにくりだした。みな次から次に歌った。飛田は、きれいになったカラオケのバック画面に感心していた。昔の家族では見られないようなバック画面を思い出してのことである。

●

だいぶスペースがなくなってきたが、会議での各自の総括と抱負を記さないわけにはいかない。以下、それを紹介してソウルレポートとする。

< 深田 > 昨年3回、マラソン、開城のことを書いた。年に一度のメインには悩む。来年4月に定年で個人事務所開設の予定。10年位やりたい。このペースで通信を書きたい。

< 堀内 > そろそろ定年だがいま少し働く。「中国人“石工”」「北朝鮮開拓と中国人労働者」をテーマに論文を書く。朝鮮語の昔の新聞を早く読めるように練習する。

< 信長 > 深田さんと半々で？通信を書く。すでに翻訳を完了している「東学」の本が今年発行できることになった。しばらく東学を調べまたキリスト教にももどりたい。

< 寺岡 > 今年は本を一冊まとめる。摂津国がテーマだ。播磨国の方は、本にまとめるためには通信のものを全面書き換えの必要がある。サンデー毎日なので？毎日作業をすれば着実に進むはず。

< 山根 > 昨年FMわいわいで韓国の現代歌謡曲をテーマに毎週放送した。大変だったが新しい歌をたくさん仕入れた。仕事をやめて韓国を往来し世相と歌を研究したい。『むくげ愛唱歌集』改訂版発行はなかったことに。

< 飛田 > むくげとしては叢書全10冊をだしたい。あと？5冊だ。自分は書く予定はない。深田さんの日韓マラソン交流にたいして、サイクリング交流をしたい。

< 佐々木 > 昨年、キムチの連載を終えた。次のテーマは2年ぐらいかかりそう。焼肉をテーマに新書版のボリュームのものを書いた。出版社に売り込んでいる。キムチの本も出版の予定である。

ソウル合宿不参加の佐久間さんには後日電話取材した。

< 佐久間 > 昨年、韓国の漫画を出版すべく翻訳にとりかかったがすでに出版予定があるとのことで断念。今年は「離島シリーズ」を本にしたい。(了)